



Weekly Report



第2235回例会 2018年9月11日 国際ロータリー第2580地区

東京武蔵村山RC
第47代クラブ会長
倉内 淳

2018~19年度RI会長 バリー・ラシン 第2580地区ガバナー 松坂 順一 (東京葛飾東RC)

東京武蔵村山RC テーマ

『親睦・研修・実践』 基本に立ち返り、素晴らしいロータリーライフを！

本日の例会

日帰り親睦旅行
「大相撲と東京芝とうふ屋
うかいの夕べ」 9/11 (火)

2018~19年度RIテーマ



次回の例会

夜間例会
クラブ研修

【第2234回例会週報】2018年9月5日(水)

司会 酒寄 好夫 会場運営委員長

点 鐘 倉内 淳 会長

斉 唱

奉仕の理想
ソングリーダー
野島 征 会員



来客紹介

- 松坂 順一 様
(2580地区ガバナー・東京葛飾東RC)
- 藤野 豊 様
(東京武蔵村山RC・ガバナー補佐)
- 宮崎 茂夫 様
(東京武蔵村山RC・多摩分区分幹事)
- 山本 智治 様
(地区副幹事・東京東村山RC)



出席報告

会 員 数	出席者数	出 席 率	前々回出席率修正
34名	28名	87.50%	なし

- 出席免除会員
榎本 昭 会員、波多野 稔 会員

会務報告 倉内 淳 会長

- 9月「基本的教育と識字率向上月間」のリソース案内が届きました。
- ロータリー文庫2017~18年度決算報告書が届いております。
- コーディネーターNEWS9月号が届いております。
- 「バギオだより」第68号が届きました。

会務報告続き…

- バギオ基金より「どなたでも卓話ができるよう」制作・企画した卓話用DVDが届いております。
(収録時間 20分)
- 「クラブ支援ロータリー米山記念奨学金制度」の件
・奨学金延長のためのものです。
申請する場合はガバナー事務所へ連絡を
- ハンブルグ国際大会「ガバナーナイト」アンケートが届いております。(再送)
- オンラインショップの案内が届いております。
- 地区大会のご案内が届いております。
各自メールBOXに入れてあります。
・日時：2019/2/20(水)・21(木)
・会場：ホテルニューオータニ
- 第7回RYLA委員会・第2550地区 第42回RYLAセミナーのお知らせ
・委員会
日時：9/19(水) 15:00~17:00
場所：ガバナー事務所 *㍻切：9/10
・セミナー
日時：11/23(金・祝日)・24日(土)・25日(日)
1日参加も可能
場所：ニューサンピア栃木 *㍻切：9/15
- 東京東江戸川RC創立50周年記念式典・祝賀会開催のご案内
・日時：10/27(土) 登録13:00~
・会場：東武ホテルレバント東京4階「錦」
- 第33回「若手の会」のご案内
・日時：9/25(火) 19:00より
・場所：石川酒造ビール小屋
・会費：会員8,000円 ゲスト 5,000円
*㍻切：9/14
- 武蔵村山市商工会より、武蔵村山市観光納涼大会の御礼状が届いております。

幹事報告 比留間 一義 幹事

- 沖縄分区分区IM開催のご案内
・日時：10/16(火)
登録開始13:30~、本会議14:00~
・場所：パシフィックホテル沖縄2階
- 事業計画書訂正箇所
訂正用紙を各自メールBOXに入れてあります。

○ロータリー財団・・・野島会員

寄付は、8月5名の方に頂き、7・8月の累計では20名。全体の58.8%方に頂いています。
金額は現在5,030ドル。10月31日間で期限がありますのでよろしくお願いします。

○ゴルフ部・・・嶋田部長

- 9月27日の当クラブの親睦コンペの締め切りが12日になりますので希望者は早急に申し込みをお願いします。
- 10月5日の多摩分区のゴルフコンペは14名程度となる予定です。
- 9月10日TRCチャリティーゴルフコンペも参加の方は忘れずにお願いします。



ニコニコBOX (宮崎 正巳・前川優大 親睦委員)

- *倉内淳会長・比留間一義幹事⇒ガバナー松坂様、ガバナー補佐藤野様、分区幹事宮崎様、地区副幹事山本様。ようこそお越し下さいました。本日はご指導よろしくお願いします。
- *野島征会員⇒ガバナー松坂様、地区副幹事山本様。本日はようこそお出下さいました。宜しく御指導下さいませ。
- *宮崎恒夫会員⇒妻の誕生日を御祝い有難うございます。
- *比留間孝司会員⇒松坂順一ガバナーいつも大変お世話になっております。また、地区米山奨学委員会主催の9月1日米山梅吉記念館訪問並びに柿田川湧水奉仕活動では2620地区星野ガバナーともども多大なご配慮を頂きましたこと改めて御礼申し上げます。
- *比留間孝司会員⇒妻の誕生祝を頂き有難うございます。
- *嶋田哲男会員⇒D2580ガバナー松坂順一様、地区副幹事山本智治様、ガバナー補佐藤野豊様、分区幹事宮崎茂夫様。本日はようこそいらっしゃいました！！
- *波多野晃夫会員⇒ガバナー松坂順一様、地区副幹事山本智治様。ようこそお越し下さいました。本日は宜しくお願い致します。

◆ 今回計 32,000円 累計 318,000円

松坂ガバナー

- 今年からガバナー公式訪問のやり方を変えている。
- 年1回の訪問で各クラブの実情が分かっていない状態でコメントを述べるのは非常におこがましいと思っていた。各クラブをしっかりと訪問しているガバナー補佐が対応し、ガバナーはサポートとして講評するようにした。

藤野ガバナー補佐

事前にお伝えしている「クラブが力を入れている奉仕事業について」、「拡大増強の報告」、「クラブの将来像とそれを考える組織について」発表して頂きます。

①「クラブが力を入れている奉仕事業について」・・・

青少年奉仕委員 内野委員長
小学生の高学年にロータリークラブの事業に触れて知ってもらい、野球・サッカーを通じてスポーツマンシップやスポーツに携わる心を養ってもらい、将来ロータリアンになってもらいたいという思いで事業を行っている。
具体的にはロータリークラブ主催の少年サッカー大会と野球大会を毎年開催している。
サッカー大会は、真如苑の天然芝のサッカー場でプレーして貰い、小学校生活の最後の思い出にして欲しいという思いで市内小学校の6年生を対象に実施している。
大会には父兄の方も多く観戦にいらっしゃるので、ロータリークラブの事や奉仕活動についてアナウンスしてもらっている。
少年野球大会は市内小学校の4・5・6年生を対象に東西混合チームの対抗戦を行っている。
昨年武蔵村山にMMガールズという女子のチームができ、今年の大会は日野市の日野ドリームという女子チームと親善試合も行った。
大会はケーブルテレビのJ-COMに放送して貰いロータリークラブの広報にも繋がっている。

②「拡大増強の報告」・・・

- 会員組織委員会 波多野 晃夫 会員増強委員長
- 会員は34名、女性会員0、クラブの平均年齢は62.4歳
 - 会員数の推移は会員の入れ替えはあるが現状を維持している状況。
 - 現会員の過半数が商工会の会員となっており、商工会との結びつきが強い。
 - 市内の金融機関の支店長が会員となっており、金融機関の研究会・勉強会と通じ会員を勧誘しやすい環境がある。
 - 会員の過半数が市内出身者、居住者であり、同級生や近隣居住者の情報が集めやすい。
 - この3つのチャンネルを介して新入会員の確保に努めている。
 - 会員増強については単に数を増やす事を目的にせず、会の質を高める事が重要と考えており、新規会員に対して研修リーダーを中心にRCの原理原則を正しく楽しく理解してもらえるよう研修を実践している。

③「クラブの将来像とそれを考える組織について」・・・

- 倉内会長
- ガバナー月信Vol.17月号ロータリーコーディネーターニュースに「強いクラブを作る」ための確認分析ツールが紹介されていたのを参考に、8月22日の例会時に「会員満足度調査」を実施した。
 - 会員満足度調査の集計結果は、「注意：クラブとして援助が必要かもしれません」という結果であった。調査結果や将来の会員減少等、クラブの在り方を変化させなければならない。
そのために、クラブ戦略委員会を立ち上げ、3年計画で描いたビジョンの実現を図りたい。

裏面へ続く⇒

総評

①藤野ガバナー補佐

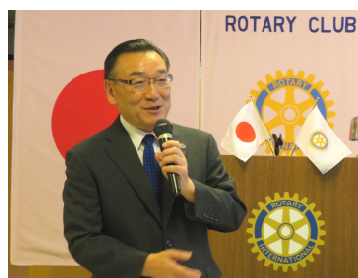
- 多摩区分はどのクラブも青少年奉仕活動に力を入れている。青少年は未来のロータリアンですので、活動が続けて欲しい。奉仕活動の根幹はロータリーの貢献イメージの向上と思う。奉仕活動を通じて地域の方々にロータリーを知って頂く、同時に会員も知識をより深める事が大切。
- 会員増強は、これから女性会員と30代の会員増強が必要と思う。
- 会員満足度調査と自己評価の結果については、クラブの長所短所を全員が共有し、一緒に改革をして行くことが重要。それは松坂年度のテーマの「研修と活性化」に完全に一致する。

②松坂ガバナー

- これまで31回のガバナー訪問を行ってきたが、クラブの現状分析を行っているクラブは初めて。一番大切なのは今のクラブの現状を分析し把握することで、それがなければ先に進めないと思っている。
- 2015年度7名の会員が退会しているが、高齢や病気等の止むを得ない理由。毎年事前に1〜2割は減るものだと認識して増強に取り組まなければ現状維持は難しい。
- 新規入会時夫婦同伴でロータリーについて説明することで家族の理解度は高まると思う。



卓話



ガバナー
松坂 順一 様

「東京RC創立&日本のロータリー 100周年を祝う鐘について」

2020年10月20日東京ロータリークラブが100年を迎えますが、これは日本のロータリーが100周年を迎える事でもあります。これを記念して、東京ロータリークラブと日本のロータリー100周年実行委員会が記念ゴング（鐘）を製作し、国内全34地区にお贈りしました。この鐘は2018〜19年度、2019〜20年度のガバナーが、ガバナー訪問の際に持参し各クラブの会長に例会で点鐘頂き、東京RC百周年記念例会には全国から鐘が集合し一斉に点鐘する計画。

東京RCがスタートした時は、会員の大半が大手企業の社長で、金持ちがホテルで例会を開催し、事務的なことは全て事務局に任せ運営していた。今もその慣習が残っている。

1 業種 1 会員制度について
元々1業種1会員で始まったが、戦前から同業種の複数入会は認められていた。
1915年アディショナル会員制度（同じ業種の会員が入会しても問題が生じない場合に認められる制度）、1930年ファストサービス会員制度（事業を引退した後もロータリアンとして残りたい会員が増えてきたため引退した会員と同業種の会員を増やしても良いとする制度）、1939年シニアアクティブ会員（ロータリアンとして一定期間を経過している会員と同業種の会員の入会を認める制度）が制定されている。

2000年の規定審議会で、同業種の会員を5人まで、50以上の会員がいるクラブは会員の10%まで入会が可能となった。その時、ファストサービス会員、シニアアクティブ会員という制度が廃止され、正会員と名誉会員の2分類に変わった。

ロータリーの友のはじまり
1952年に発行された当時、日本のロータリーは日本全体で1地区であった。1950年代からクラブが増えてきて1つの地区では管理できなくなったため、2つの地区に分離した際、お互いの情報交換を円滑に行う事を目的に情報誌を発行したのがはじまり。
ロータリーソングの「手に手つないで」も同じ時期にできた。

その他、ロータリークラブの歴史についての卓話。



◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日 ◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
◎ 会長 倉内 淳 ◎ 幹事 比留間 一義 ○ 副会長 嶋田 哲男 ○ 副幹事 木内 敬三九
□ クラブ会報委員長 堀田 弘一郎 副委員長 見延 寿昭 委員 野島 征 荒井 孝育 遠田 努 中澤 英雄